様式第１号（第8条関係）

　　申請書

　（地域密着型イノベーションを可能とする次世代研究者育成プログラム）

|  |  |
| --- | --- |
| 研 究 科 ・ 専 攻 名 | 　 |
| フ　　リ　　ガ　　ナ氏　　 　　　　　名 |  |
| 学籍番号 |  | 生年月日 | （西暦） 年 月 日生（ 歳） |
| 現住所・連絡先 | 〒TELE-mail　　　　　　　 　@ |
| 採用希望期間 | 　　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日（　　　月） |
| 指導教員所属・氏名 | （所属・職名）（氏名） |
| 他の支援経費等の受給状況等 | ●　採用希望期間に受給予定（申請中を含む）の項目があれば、□にチェックを入れること。　[ ] 　国費による支援又は外国人留学生で日本政府（文部科学省）奨励金　[ ] 　（独）日本学術振興会の特別研究員（ＤＣ）　[ ] 　母国団体からの奨学金又は香川大学独自の奨学金や助成金　　　　（奨学金名：　　　　　　　　　　　　　年額：　　　　　　　　　　）　[ ] 　その他、日本国内・国外の団体などからの奨学金や助成金　　　　（奨学金名：　　　　　　　　　　　　　年額：　　　　　　　　　　）　[ ] 　その他　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　[ ] 　受給等の予定はありません。●　また、以下に該当する場合は、□にチェックを入れ必要事項を記入すること。　[ ] 　所属する企業等から生活費相当額として十分な水準（年額２４０万円以上）の給与、役員報酬等の安定的な収入を受給している又は受給可能である。　[ ] 　生活費相当額ではなく、研究費を支援する他の事業等の支援を受けている支援事業等名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）支援事業者名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 研究倫理APRIN e-learning program | [ ] 受講済　　　[ ] 受講予定（　　　年　　月） |
| 研究題目名 |  |
| 前年度等研究業績 | 以下の項目に該当するもの又は特筆する研究業績等があれば記載してください。また、それを証明する資料も適宜添付してください。この場合、当該資料の表紙と申請者の氏名が記載されている箇所の２ページ程度を想定しています。多量の資料の添付は必要ありません。 (1)　学術雑誌等（紀要、論文集等を含む。）に発表した論文又は著書(2)　学術雑誌等又は商業誌における解説又は総説(3)　国際会議における発表又は国内学会、シンポジウム等における発表(4)　その他（特許、受賞歴等） |

|  |
| --- |
|  研究計画書（1,000字程度、英語の場合は400 words）※機器・システム開発、生体解析、環境改善、健康等に関する研究テーマを設定し、研究概要、研究方法、研究課題設定に至った背景及び研究課題の今後の展望を記載してください。また、日本の科学技術・イノベーションへの貢献方法、企業等での長期インターンシップや海外での研究活動等のキャリア開発の展望等も含めて簡潔に記載してください |
|  |

[ ] 申請に当たって虚偽の記載はありません。

[ ] 採用期間中は、研究奨励費等支給対象学生として教育課程の履修、教育研究に専念いたします。

確認日　　　　年　　　月　　　日

　　　申請者名（署名）

指導教員（署名）